

脱皮する

神守中学校

令和4年度 第2学年 学年通信

No. 9

令和4年11月18日発行

職場体験へ向けて

11月11日(金)に職場体験学習の一貫としてマナー講座を行いました。講師に斉藤和子先生をお招きして、仕事をする上で大切なことだけでなく、人と接するときに必要なことを分かりやすく話していただきました。ただ単に丁寧な言葉や決まった動作をすれば良いのではなく、明るい表情や美しい姿勢などをつくることによって、相手に良い印象をもってもらうことができるということを学ぶことができました。職場体験の時だけでなく、普段から相手の気持ちを考えた行動を実践してほしいと思います。

これまで、職場体験学習として、「働く」とはどういうことなのかを考え、事業所について調べたり、自分のことを知ってもらうための簡単な履歴書を作成したりしてきました。そして11月22日(火)には、実際に体験させていただく事業所へ、事前のあいさつと打ち合わせに行きます。事業所の方々、地域の中学生の学習のために、時間をとって準備をしていただいています。お世話になる方へしっかりと学ぶ姿勢を見せ、感謝の気持ちをもって話をしていきましょう。マナー講座の感想を一部紹介します。

マナーというと堅苦しいイメージしかなく、あまり使わないと思っていましたが、とても身近なものなのだと感じました。人の印象は3〜7秒ほどで決まってしまうという話なので、身だしなみを普段から整えていきたいと思いました。(A組生徒)

目が向いている方向など、些細なことで気持ちを表せるという事はすごいと思いました。私も口に出さなくても伝えられるように、表情などにも意識していきたいと思いました。言葉遣いにも気をつけ、気持ちを込めた行動をできるようにしたいと思います。(B組生徒)

礼儀は心から現れるもので、本人にその気持ちがなければできないと学びました。座り方や姿勢、挨拶の仕方など、すべて、される側がどう思うのかを考えて実践していくことで身につけていくことだと思いました。(C組生徒)

自分から積極的に挨拶をして、明るい印象をつくるのが大切だと思いました。また、椅子に座るまでのマナーで、右に大切なものを置くために、自分が椅子の左側に立つと知った時は、常に自分が相手よりも立場が下であるという意識をもって行動することが大事だと思いました。(D組生徒)

椅子の座り方を今まで何も考えずに座ってしまっていたので、これからは良い姿勢を保つことに気をつけようと思いました。マナー講座で学んだことを職場体験に生かして、相手の方に良い印象をもってもらえるようにしようと思いました。(E組生徒)

- 職場体験当日(11月30日~12月2日)は弁当を持って行きます。(一部の事業所は除きます。) お子様を確認をしていただき、準備をしていただくようお願いいたします。また、事業所へは、自転車で行かれます。特に徒歩通学のお子様には、自転車に不備がないか点検をするようお声掛け下さい。